

禪 スタデイ ソサイエティ
1984年 2月 17日

ミセス チェスター F. カールソン
133 クレセント ヒル 通り
ピッツフォード、ニューヨーク 14534

親愛なるドリス

2月8日付の貴女の手紙を注意深く読み、非常に驚いています。貴女の手紙によれば、356東69街のタウンハウス販売により老師個人が利益を得るように解釈されて居られるようですが、事実は反対で、禪スタデイ ソサイエティが利益を得る事になるのです。貴女の懸念を軽くするために、事実を説明させて下さい。

1. 1970年、タウンハウスを購入した時、価格は、\$175,000.00でしたが、現在の価格は、\$800,000.00です。
2. 老師は、彼の最低半分の時間を大菩薩禪堂で過ごすため、やす子は、盗難事件相次ぐ地域に独りで住まう事が恐ろしく、タウンハウスは好ましい状態ではないので、これらの事情を考慮して販売が皆の利益になると考えたわけです。
3. 老師とやす子は広々としたタウンハウスと、ベッドルーム一つのアパートメントとを交換する事に同意です。
4. 貴女もご存知だと思いますが、この辺りのニューヨーク市内でアパートメントを探すには、商社のアパートメントかコンドメニウムを購入する以外にはありません。私達はすぐに、商社のアパートメントは個人しか購入出来ない事が分かりました。
5. 結果として、老師はタウンハウスの真向かえにあるアパートメントが手頃な値段、\$160,000.00、で入手出来る事を知りました。名義登録には老師と記されるのですが、アパートメントの実際の所有権は禪スタデイ ソサイエティになるのです。老師個人で、アパートメント購入のため、現金を借り入れ、タウンハウス販売が成った時、借金を返済するという契約です。私達と老師は契約書類を作り、これには、アパートメントは、現老師又は、その後継者が住まうものであると記されています。さらにアパートメントとの貸借契約も記されており、アパートメントの所有権は老師となっていますが、実際の法律上の記録には禪スタデイ ソサイエティとなっています。
6. 現在、\$785,000.00の価格で販売が進行中です。このうち、\$160,000.00は、アパートメント購入の際の借金返済のために支払われますが、これらの費用を差し引き、残額およそ、\$600,000.00は禪スタデイ ソサイエティの一般目的に使用されます。これは、カールソン教育基金の一部となり、私達にとって有益な収入源となります。禪スタデイ ソサイエティは、アパートメント所有者となり、アパートメントはしかるべき人物の使用するところとなり、将来老師が退職した場合、その時点において販売され、当初の価格プラス増加分が禪スタデイ ソサイエティの収益となります

これらの法的概念は、委員会の全面的同意を得ました。私はこれで、老師が自分のために禪ソサイエティの基金を利用しているという誤解は消されたと思います。この老師の一切の行動によりソサイエティが莫大な利益を得るという事で、委員会はこれをソサイエティのための最善策と理解しています。

このような事情で、貴女の気前の良い贈り物の目的は些かも犯されてはおらず、貴女の手紙に示唆されているような、贈り物や税に関する懸念もありません。

もう少し説明させていただきますと、1983年12月21日の老師の手紙は委員会で読み上げられ、受理されており、1984年1月21日の私の手紙でこの事情を再説明したのです。

1983年9月19日の貴女と老師との会話で、貴女がタウンハウスのセールに賛成なされたものと解釈し、12月21日の手紙でお分かりのように、老師との会合において、委員会では満足していたのです。2月8日の貴女の手紙は私達にとって全く意外でした。タウンハウスのセールは、実に全員の利益になる事で、貴女も今一度同意して下さいをお願いいたします。

ドリス、この件がこのような成り行きになって、申し訳ありません。しかし私達は法的にも財政的にも正しい事を行うと約束します。貴女の健康を祈ります。私に出来る事があれば知らせて下さい。

敬具

シルヴァン ブッシュ